

【注意事項】統合開発環境 e² studio

R20TS0842JJ0100

Rev.1.00

(RH850 コードフラッシュへのダウンロード時の注意)

2022.04.01 号

概要

統合開発環境 e² studio の使用上の注意事項を連絡します。

1. RH850 ファミリ使用時にコードフラッシュへプログラムをダウンロードする場合の注意事項

1. RH850 ファミリ使用時にコードフラッシュへプログラムをダウンロードする場合の注意事項

1.1 該当製品

●RH850 ファミリ(E2 シリーズ、U2A シリーズまたは U2B シリーズ)を使用する場合

統合開発環境 e² studio 2020-10~2022-04

1.2 該当デバイス

RH850 ファミリ(E2 シリーズ、U2A シリーズ、U2B シリーズ)

1.3 内容

統合開発環境 e² studio において、RH850 ファミリ(E2 シリーズ、U2A シリーズまたは U2B シリーズ)を選択し、エミュレータ(E2 エミュレータ及び IE850A エミュレータ)を使用してコードフラッシュへプログラムのダウンロードを行うと ECC エラー機能が無効になります。

1.4 発生条件

RH850 ファミリ(E2 シリーズ、U2A シリーズまたは U2B シリーズ)を使用する場合

エミュレータを使用してコードフラッシュへプログラムのダウンロードを行う。

1.5 回避策

以下の方法で回避できます。

エミュレータを使用してコードフラッシュへプログラムのダウンロードを行うと ECC エラー機能が無効になりますので、ダウンロード後は、ECC エラー機能関連レジスタをリセット初期値に戻してからデバッグを開始してください。

対象デバイス	該当レジスタ				
E2M/E2x-FCC1	ICUM_LOCKCTRL※	KCPROT	CFSECCCTL	-	-
E2H/E2x-FCC2	ICUM_LOCKCTRL※	KCPROT	CFCECCCTL(CL0)	CFCECCCTL(CL1)	-
E2UH/E2x-FCC2	ICUM_LOCKCTRL※	KCPROT	CFCECCCTL(CL0)	CFCECCCTL(CL1)	CFCECCCTL(CL2)
U2A6/U2A8/ U2A-EVA/U2B6-FCC	ICUM_LOCKCTRL※	ECCKCPROT	CFCECCCTL(CL0)	-	-
U2A16/U2A-EVA/ U2B10-FCC	ICUM_LOCKCTRL※	ECCKCPROT	CFCECCCTL(CL0)	CFCECCCTL(CL1)	-
U2B20-FCC/ U2B24-FCC	ICUM_LOCKCTRL※	ECCKCPROT	CFCECCCTL(CL0)	CFCECCCTL(CL1)	CFCECCCTL(CL2)

※ICUM ON の場合のみ

1.6 恒久対策

統合開発環境 e² studio の次期バージョン(2022-07)で改修予定です。(2022 年 7 月予定)

以上

改訂記録

Rev.	発行日	改訂内容	
		ページ	ポイント
1.00	Apr.01.22	-	新規発行

本資料に記載されている情報は、正確を期すため慎重に作成したのですが、誤りがないことを保証するものではありません。万一、本資料に記載されている情報の誤りに起因する損害がお客様に生じた場合においても、当社は、一切その責任を負いません。

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。

ニュース本文中の URL を予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。

本社所在地

〒135-0061 東京都江東区豊洲 3-2-24（豊洲フォレシア）

www.renesas.com

お問合せ窓口

弊社の製品や技術、ドキュメントの最新情報、最寄の営業お問合せ窓口に関する情報などは、弊社ウェブサイトをご覧ください。

www.renesas.com/contact/

商標について

ルネサスおよびルネサスロゴはルネサス エレクトロニクス株式会社の商標です。すべての商標および登録商標は、それぞれの所有者に帰属します。